



式中だより

令和3年（2021年）

7月20日（火）

発行 式根島学園 式根島中学校

399号

04992 (7) 0017

「聖火リレー」

副校長

先日の15日に式根島中学校全員で東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの見学を行いました。東京では57年ぶりの開催ですから、私は初めての経験でした。リレーではサプライズもあり生徒たちも楽しんでいました。聖火の火はオリンピックの開会式が行われる数か月前に、ギリシャのヘーラーの神殿跡で太陽光線を一点に集中させる凹面鏡に、巫女がトーチをかざすことで火をつけているそうです。そこで採火され海を渡り日本中を多くの人の手で繋げてきた聖火が、目の前にあるのだと思うと何だか感慨深いものがありました。この聖火が聖火台にどのような演出で点火されるのかが楽しみです。生徒たちは残念ながら競技を観戦することができませんでしたが、聖火リレーで見た聖火が東京オリンピック・パラリンピックの聖火台に灯される光景をずっと覚えていることだと思います。

さて1学期の間、地域、保護者の皆様には、日頃より生徒を見守っていただき、感謝しております。明日から42日間の夏休みに入ります。緊急事態宣言中まだまだ心配なことも多いですが、生徒たちは学習や部活動、遊びにと元気に過ごすと思います。今後ともよろしく願いいたします。



式根島未来会議・今年度前期の各グループ探究テーマ決定

式根島未来会議担当

今年度前期の各グループのテーマは次の通りです。

- 7年生「観光客」グループ 「観光客を増やすための方法を調べる」
- 7年生「空き家」グループ 「空き家の実態を知る」
- 8・9年生「温泉」グループ 「温泉の楽しみ方を次の世代につなげる」
- 8・9年生「My Island」グループ 「後世に残すきれいな式根島をつくる」

それぞれの探究テーマで他者と協力しながら調査活動に取り組んでいる最中です。夏休み中もインタビュー活動や調査活動など各グループで活動します。もし生徒からのインタビューがありましたら、ご協力をよろしくお願いいたします。

9月の予定

生活目標： けじめのある生活を送ろう
 保健目標： 応急手当を身に付けよう
 給食目標： 栄養素のはたらきを知ろう

『式中だより』は、毎月25日をめどに発行していきます。

1	水	始業式	17	月	定期考査Ⅱ
2	木	安全指導	21	火	都学力向上調査
3	金	発育測定	22	水	生徒会選挙
7	火	生徒委員会 SC	24	金	運動会係会
9	木	避難訓練 SC	27	月	刈パラ朝礼
14	火	生徒会朝礼 オケストラ教室	30	木	運動会予行（合同練習）
16	木	定期考査Ⅱ			

キャリア教室の報告

キャリア教室を終えて(第7学年)

7年担任

7月5日から9日の5日間、職場訪問を中心としたキャリア教室に行ってきました。当日までの数日間は天候が悪く、都内に行くことはできるのだろうかと学活などで話題になっていました。都内に着いてからの7年生の行動は素晴らしかったです。時間を意識した行動を心がけ、公道を歩く際は周りの歩行者に気を配り、訪問先ではハキハキと質問していました。夏休みを前にさらに大きく成長したように感じます。また、御家庭での御協力ありがとうございました。

8年キャリア教室

8年担任

TGGでの体験型英語学習、葛西臨海水族園・イトーヨーカドー木場店での職場体験を行いました。4人にとって、働くことの意義や、自分の将来について深く考えるきっかけとなりました。キャリア教室での成果と課題を島内職場体験に生かしてほしいと思います。最後に、キャリア教室の準備について御家庭での御協力ありがとうございました。



★島内職場体験のお知らせ★

8月26日(木)・8月27日(金)の2日間、島内職場体験を行います。職場体験を通して様々な職業に興味・関心をもち、働くことの意義について考え、社会人としてのマナーを身に付けることをねらいとしています。島内で職場体験をしている生徒を見かけましたら、温かく見守っていただけたら幸いです。

●2021年度海洋教育パイオニアスクールプログラム採択校になりました●

「島の暮らしから広がる陸と海を繋ぐ海洋教育」をテーマとして、教科等の学習を行います。「芝生学」と関連した内容、海の生物の観察や海洋ゴミなどの環境問題について学習する予定です。島と海の繋がりについて理解を深める機会になることを期待しています。

波ようねりよ

理科

近年、台風や大雨の被害が顕著になり、芝生や島内の植物の塩害、倒木や海岸のゴミ等の問題が深刻になっています。昨年度から「芝生学」が始まりました。学習を通して、生徒の身近にある校庭の芝生について学ぶことから、島を守ることが海を守ることに繋がる学習が必要であると考え、島と海について理解を深め、島と海を繋ぐ学習を試みています。その中で、先日、日本財団の「海と日本PROJECT」の一環として、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターよりタコノマクラの発生実験教材が提供されました。8・9年生の授業で活用し、海の中で始まる生命の誕生と発生の過程を観察し、顕微鏡下で活動する微小な生命の存在に驚き、感動した体験でした。



※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。